

平成28年度岡山県高等学校総合体育大会（軟式野球の部）備中地区予選

2016年5月7日

V S

倉敷工業高校

@有漢スポーツパーク野球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
倉 工	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
矢 掛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

矢：三澤魁太 — 林

矢掛高校の先発は、2年生右腕の三澤魁太（真備中）。

- 1 回表、倉敷工業高校の攻撃。簡単に二死を奪うが、中前打と失策でピンチを招く。ここで内野ゴロを失策としてしまい、二者生還。初回到失策が重なり、2点を奪われてしまう。
- 1 回裏、矢掛高校の攻撃。相手の投手の好投により三者凡退。
- 2 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の三澤大地（真備東中）が内野安打で出塁。続く福尾（井原中）が失策により出塁し、無死一・三塁とチャンスとなるも、効果的な攻撃ができず、得点を奪えない。
- 4 回表、倉敷工業高校の攻撃。二死から内野安打を放たれるも、次打者から三振を奪い、無失点に抑える。
- 4 回裏、矢掛高校の攻撃。二死から三澤大地が振り逃げで出塁するも、盗塁死。
- 5 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の福尾が中前打を放つ。しかし、併殺でチャンスメイクできず。
- 6 回表、倉敷工業高校の攻撃。先頭に死球を与えてしまう。内野ゴロで二塁封殺とするも、一塁への送球が逸れ、一死二塁。続く打者に左前打を放たれ、ここで二塁走者が一気に本塁を狙うが、左翼手：多賀尚の好送球によりアウトとする。その後、盗塁で二死二塁とされるも、後続を抑え追加点は与えない。
- 6 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の代打：常國（美星中）が鋭い打球を放つも、間一髪アウト。二死から林（真備東中）が左前打を打ち出塁するも、後続が途切れ、点に繋がらず。
- 7 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の高賀圭吾（矢掛中）が四球で出塁するも、盗塁死。後続もチャンスを作ることができない。
- 8 回裏、矢掛高校の攻撃。一死から三澤魁太が右前打で出塁し、代打：渡邊（矢掛中）の打席で、盗塁を決める。ここで打者交代。代打の切り札：高見（小北中）が登場。一本が欲しい場面だが、惜しくも内野ゴロに倒れる。二死三塁となるが、後続も倒れ無得点。
- 9 回表、倉敷工業高校の攻撃。先頭から連続で左前打を放たれる。次打者に犠打を決められ、一死二・三塁のピンチ。さらに死球を与えてしまい満塁となるが、ここは三澤魁太が踏ん張り無失点に抑える。2点差で最後の攻撃で逆転を狙う。
- 9 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の林が四球で出塁。山木（美星中）がきっちりと犠打を決め、一死二塁。続く高賀圭吾が当たりの良い打球を放つも、伸びが足りず飛球に倒れる。続く四番：三澤大地に望みを賭けるも、最後は内野ゴロに打ち取られ、試合終了。

矢掛高校は2 - 0で倉敷工業高校に敗北した。今日はチャンスで一本がでなかった。失策の内容もいつもは見られないものが多く、悔が残る試合だった。この負けで自分たちに足りないものがよくわかったと思う。三年生は次の大会が最後の大会となる。野球ができる残り少ない日々の中、必死に練習に励み、悔いの残らないよう頑張っていきたい。保護者の皆様、お忙しい中、遠方まで応援に来てくださり、ありがとうございました。今後も矢掛軟式野球部をよろしくお願ひします。(文責：齋藤 穂香)

新チームの戦績 **11** 勝 **11** 敗 **2** 分